

本来GLには建物の始まり、出発地点の始まりの意味があるが、本計画におけるGLは交流を広げ、深める事へのスタート地点という意味を持つ。

## 2F 深

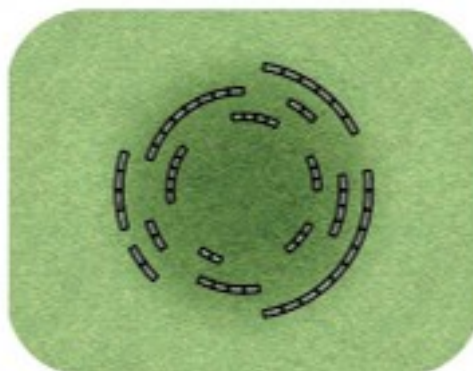
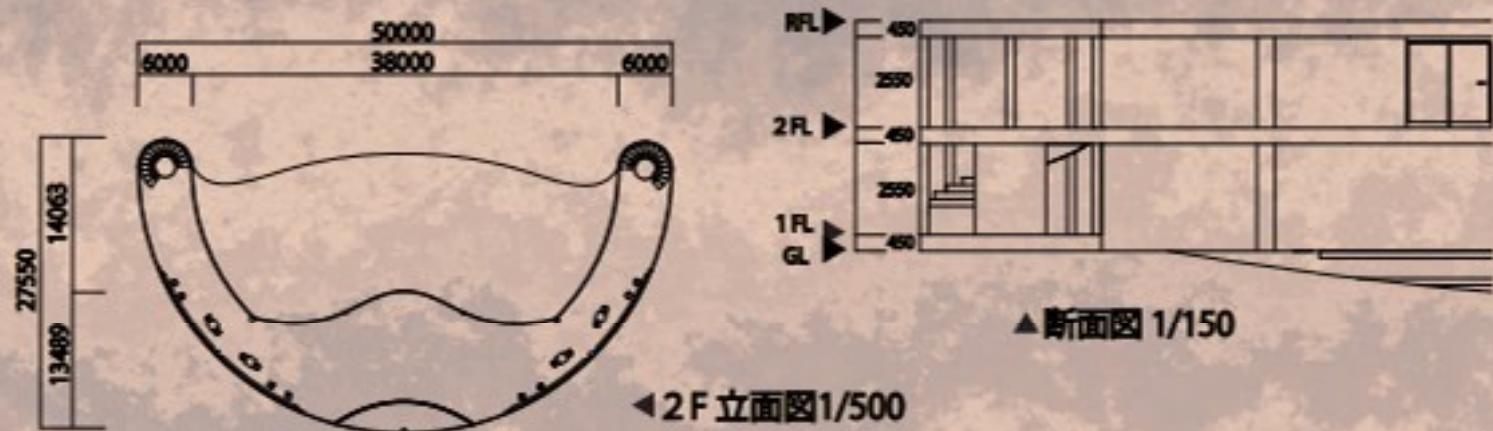
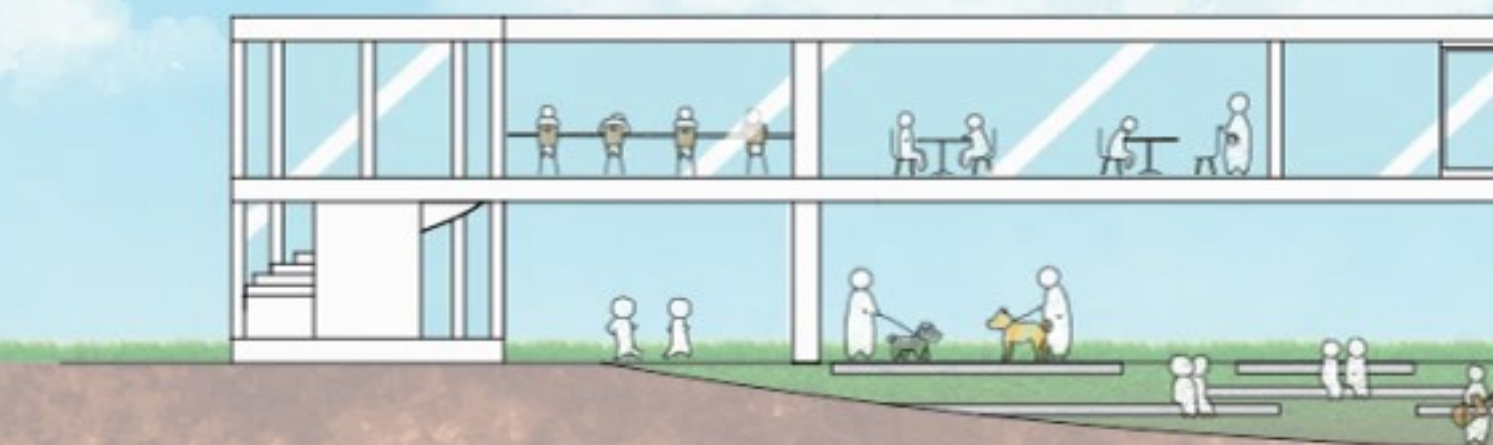
GL（グラウンドレベル）で交わり新たな出会いを遂げた人々は、そのまま2Fのカフェテリアで、親睦を「深める」。また個人利用のための、ラウンジが設けられており、自然の中で「深く」集中する。カフェテリアは室内だけでなく、外のバルコニーを利用することができ、バルコニーでは「深緑」を間近で味わったり、BFの様子を眺めることができる。2Fでは交流を「深める」場となっている。

## GL 交

自然豊かな武蔵野公園では、多くの地域の人が心の寄りどころとしており、遊びに来る人、体を動かすに来る人、犬の散歩をしに来る人など様々な人々の交流が日々行われている。GLではこのように様々な理由で集まった人々が、気軽に新たに出会い「交わる」ことができるよう、壁のない開放的な空間として、ピロティとなっている。

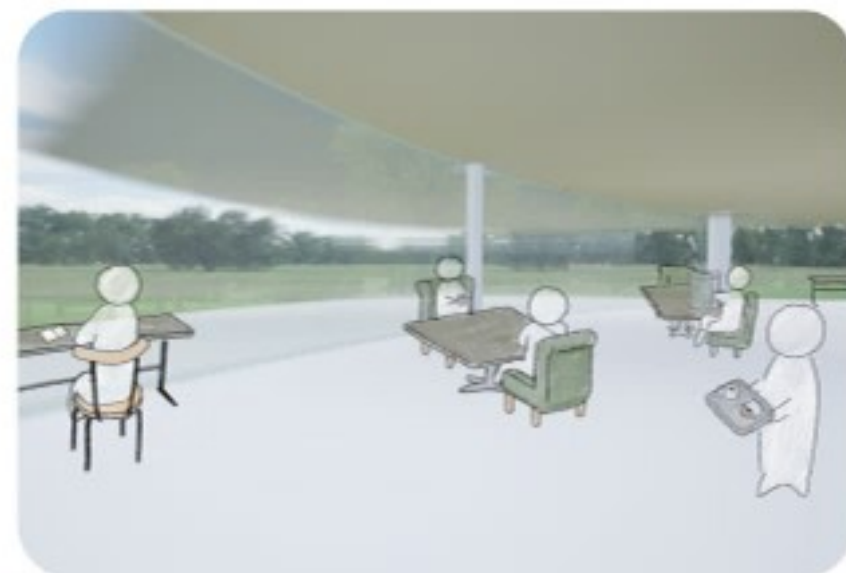
## BF 広

GLから見下ろせる空間は建物の下に広がるくぼみの形をした広場である。ここでは様々な地域の催し物を行うことが可能であり、それを地域の人々は石段に座り囲んで、鑑賞することができる。新たな趣味を見つけて知見を「広げ」、周りの人と鑑賞することで話が「広がる」。この場所はたくさんの発見があり「広がり」としての機能を果たす。



### ふれあいサークル

360°どこからでも見ることができ、気軽に足を運べるこの広場は、近隣の学校の吹奏楽部が演奏会を開いたりして、多くの人を巻き込む「出会いの広がり」を意味する空間となる。



武蔵野公園の自然を一望できる2Fのカフェテリアはラウンジで読書したり友人と話し込んだり時間を忘れて過ごす事ができるだろう。ガラスで360°覆われた壁面は、建物を人の集まる空間として確立しながら公園との調和ももたらす。

# 交わる・深める・広げる

武蔵野公園には多くの利用者がおり、新たな交友関係を作るチャンスが転がっている。  
しかし話かけてみたくてもそのキッカケは中々ない。  
公園でよくすれ違うのに、挨拶するだけの関係で終わってしまっては勿体無いのではないだろうか。  
そこで本計画は、公園での何気ない出会いをより暖かいものにする手助けをする為に立案された。



## 敷地図 ( 1 / 2 0 0 0 )

敷地は、東京都  
府中市多磨町3丁目  
武蔵野公園内の  
くじら山近辺の原っぱ。  
武蔵野公園は昔から、  
地域の人々の憩いの場  
としての役割を担っている。  
日々多くの人々が、  
すれ違うこの場は  
より深い関係を築くのに  
適している。

